

■ 先週のメッセージ ■

「復活の命が与えられている」 重枝 覚子主任牧師

聖書箇所 ヨエル書2章26節

「あなたがたは飽きるほど食べて満足し、あなたがたに不思議なことをしてくださったあなたがたの神、主の名をほめたたえよう。わたしの民は永遠に恥を見ることはない。」

詩篇91篇 『いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る。私は主に申し上げよう。「わが避け所、わがとりで、私の信頼するわが神」と。主は狩人のわなから、恐ろしい疫病から、あなたを救い出されるからである。主は、ご自分の羽で、あなたをおおわれる。あなたは、その翼の下に身を避ける。主の真実、大盾であり、とりである。あなたは夜の恐怖も恐れず、昼に飛び来る矢も恐れない。また、暗やみに歩き回る疫病も、真昼に荒らす滅びをも。千人が、あなたのかたわらに、万人が、あなたの右手に倒れても、それはあなたには、近づかない。あなたはただ、それを目にし、悪者への報いを見るだけである。それはあなたが私の避け所である主を、いと高き方を、あなたの住まいとしたからである。わがわいは、あなたにふりかからず、えやみも、あなたの天幕に近づかない。まことに主は、あなたのために、御使いたちに命じて、すべての道で、あなたを守るようにされる彼らは、その手で、あなたをささえ、あなたの足が石に打ち当たることのないようにする。あなたは、獅子とコブラとを踏みつけ、若獅子と蛇とを踏みにじろう。彼がわたしを愛しているから、わたしは彼を助け出そう。彼がわたしの名を知っているから、わたしは彼を高く上げよう。彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。わたしは苦しみのときに彼とともにいて、彼を救い彼に誉れを与えよう。わたしは、彼を長いのちで満ち足らせ、わたしの救いを彼に見せよう。』

出エジプト記4章。イスラエル人の解放を拒むエジプトに神は10の災いをもたらした。十番目の災いの時、パロ始めエジプト人の家では全ての長子が死んだ。神の言いつけを守り傷のない子羊を屠って、血をドアの外枠に塗ったイスラエルの家は、死の災いが過ぎ越して行った。神様はこれを覚えるため祭を祝いなさいと言われた。祭はエジプト脱出の時のように屠った子羊を焼いて、急いで焼いた種無しパンと奴隷の苦難を忘れないように苦菜を食べる。罪には命の代償が必要。子羊の血潮によって災いが過ぎ越す。これはイエス・キリストを予表する。先週は受難週。イエスが十字架に架けられた金曜日が受難日。葬られて3日目の今日、甦った。イエスの復活の命について御ことばを通してもう一度学びたい。

あなたがたは飽きるほど食べて満足し、あなたがたに不思議なことをしてくださったあなたがたの神、主の名をほめたたえよう。わたしの民は永遠に恥を見ることはない。ヨエル2:26

――盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです（ヨハネ10:10）。これは復活のイエス様が成し遂げたこと。信じるとそうなる。死という最も過酷で惨めな辛い恥を見ることはない。

だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。第二コリント5:17

――イエス様を信じることで神の子としてください。新しく造られた者、と聞いて喜びが湧くだろうか？過去は消去されたので私たちの今を支配することはない。この神様なら、私の人生を癒し、人生を変えてくれるのではないか。これが信仰。信じた時、神という土台を植えつけられ、安心と喜びが与えられた。それはどんな時も変わるところがない。霊が新しく変えられた。

ですから、私たちは勇気を失いません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。第二コリント4:16

――内なる人とは神が新しく創造してくださった霊。信じたら内なる人が日々新しくされ古いものは壊されていく。神様の目でものを見ることができるようになる。内なる人は神の愛に満たされ、正しいことを教えてくれ、自己中心の思いに左右されない。新しい人はもはや前の私ではない。昔のやり方ではなく神のやり方によって変わっていく。身体は朽ちていくが内なる人は新しくされていく。

あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。第一コリント6:19

――最も大事なこと。クリスチャンとイエスは一つ。私たちは聖霊の宮、体は神の物。イエスはぶどうの木、私たちは枝。「どうか、内なる人がしっかりとイエス様に結びついていくことができるように」と祈る。聖霊が住んでおられ、聖霊は父なる神と一体。だから私たちとイエスは一体。

イエスは、彼らをじっと見て言われた。「それは人にはできないことですが、神は、そうではありません。どんなことでも、神にはできるのです。」マルコ10:27

――どんなことも可能となる。不可能に見える状況に直面しても、信じる者にとっては可能だと宣言しよう！それが復活の命。再創造の命を得ている。神にとっては不可能はない。信じる者は何でもできる。

子どもたちよ。あなたがたは神から出た者です。そして彼らに勝ったのです。あなたがたのうちにおられる方が、この世のうちにいる、あの者よりも力があるからです。第一ヨハネ4:4

――内なる人には偉大な方が住んでおられる。アダムとエバが神の命令を守らず木の実を食べて、人は死ぬようになった。しかし、全ての人々が救われて神の子となることが神の御心。この世の悪魔より、私たちの内におられる方は強い。私たちは①イエスを信じて天国に属する者になった。②神を信じ神によって生まれ、霊が再創造されたことを新生という。③永遠の命を受けた。神のみこころに添った悲しみは、悔いのない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします(二コリント7:10)。神を信じた者の試練はへり下りと忍耐を与え、神中心に生きようとする。サタンに対するイエス様の圧倒的な勝利のゆえに、圧倒的に勝利して生きることができる。内におられる神の強さを喜び大いに自慢しよう！

宣言：「私の内がわに神が住んでおられる。神は悪魔に勝利した。私たちは勝利に満ち溢れています。その神はどんな勢力より、力より、圧倒的に強い。私たちは新しく生まれ変わっています。御霊で満たしてください。私たちはあらゆることを行うことができます」

盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。ヨハネ10:10

――イエス様は私たちを豊かにするために来られた。本当に理解する時私たちの命が神の命そのものになる。理解できなくてもこれはすでに成し遂げられている。意識を変えなければならない。

そのあかしとは、神が私たちに永遠のいのちを与えられたということ、そしてこのいのちが御子のうちにあるということです。第一ヨハネ5:11

――聖霊様は私たちの内側に住んでいて神のご人格を与えてくださっている。イエスの成し遂げられたこと。神の永遠の命が私たちの存在になっていく。死に向かう考え方を止め、生き生きとした命に満ち溢れる人生になると信じる。

あなたがたは飽きるほど食べて満足し、あなたがたに不思議なことをしてくださったあなたがたの神、主の名をほめたたえよう。わたしの民は永遠に恥を見ることはない。ヨエル2:26

――永遠に恥を見ない。貧困は永遠の命から出たものではない。永遠の命は私たちを豊かにする。

そして、仰せられた。「もし、あなたがあなたの神、主の声に確かに聞き従い、主が正しいと見られることを行ない、またその命令に耳を傾け、そのおきてをことごとく守るなら、わたしはエジプトに下したような病気を何一つあなたの上には下さない。わたしは主、あなたをいやす者である。」出エジプト15:26

――永遠の命は病を癒す。病気意識ではなく健康意識を持つ。宣言：イエスが打ち傷によって癒されたと書いてある。病、痛み、体調の不調、体のコンプレックス、主の力が与えられることイエスの御名によって。

彼が、わたしを呼び求めれば、わたしは、彼に答えよう。わたしは苦しみのときに彼とともにいて、彼を救い彼に誉れを与えよう。詩篇91:15

――苦難意識ではなく解放意識。試みはより深い神との関係に導く。死の霊に惑わされたり、苦しめられないことを宣言。イエスは十字架で死に打ち勝った。死の災いを恐れない、と宣言。

■ 今週（4/23～29）の聖書通読箇所 ■

ダニエル書10章～マラキ書4章

23日	日	ダニエル書	11～	ホセア書	8
24日	月	ホセア書	9～	アモス書	1
25日	火	アモス書	2～	ヨナ書	1
26日	水	ヨナ書	2～	ミカ書	7
27日	木	ナホム書	1～	ハガイ書	1
28日	金	ハガイ書	2～	ゼカリヤ書	9
29日	土	ゼカリヤ書	10～	マラキ書	4